

I 西町商店街の概要

1. 西町商店街協同組合の概要

●現状

西町商店街は組合員数 126 を誇る豊田市内最多の商店街である。業種別では飲食店が多く、平成 30 年 4 月 1 日現在の組合員 126 のうち 76 店、60.3%を占めている。

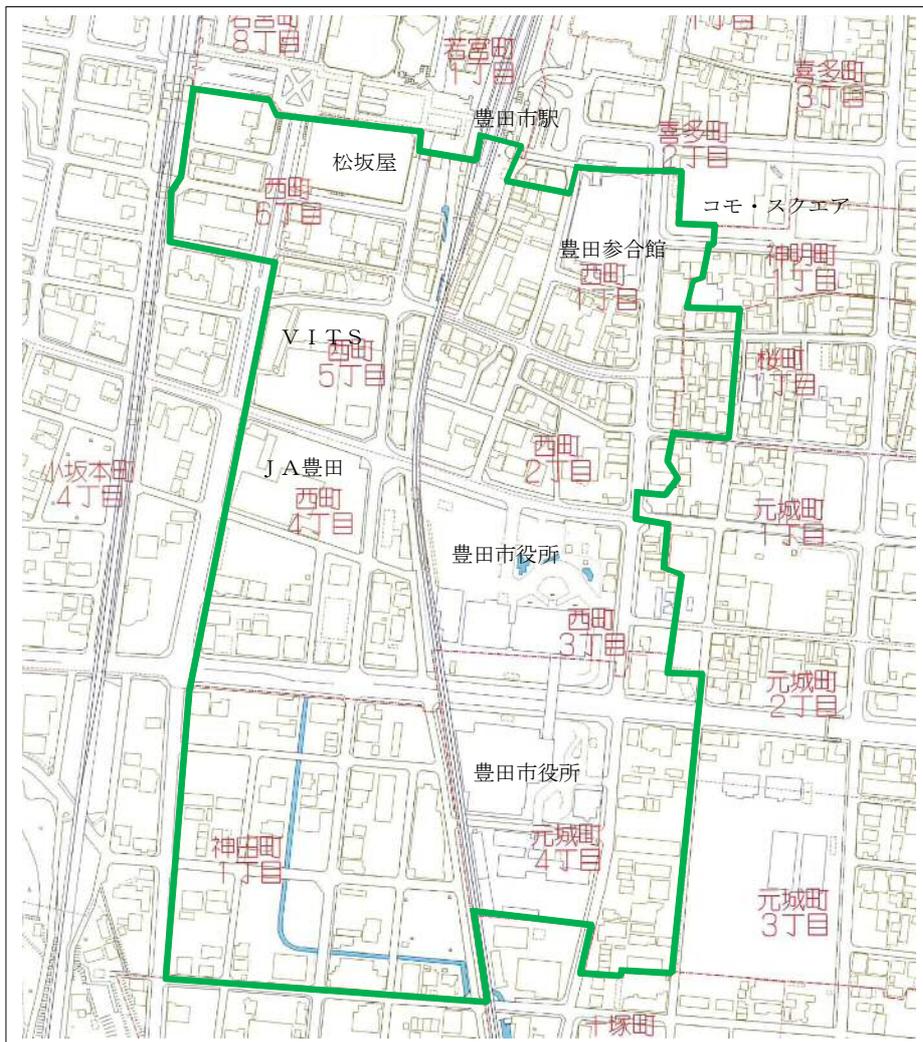
●特徴

西町商店街最大の強みは、大型商業施設、市役所・銀行・事業所、鉄道・バスの拠点等の都市機能が集中する区域に位置していることである。地元消費者のみならず広域来街者が利用する商業ポテンシャルの高い商店街である。

①名 称：西町商店街協同組合	④連絡先 電話番号：0565-33-2244 F A X：0565-33-2423
②住 所：豊田市西町2-28	⑤組合員又は所属員数：126（賛助会員除く）
③代表者名：田中 宏孝	⑥決 算 月：3月

2. 西町商店街協同組合の位置図

西町、神田町1丁目、元城町4丁目、桜町1丁目（下記地図参照） ※注 定款に定める町名



3. 西町商店街協同組合の組合員 平成30年4月1日現在

(1) 商店街組合員数

組合員数	賛助会員数	合計
126	12	138

(2) 組合員の業種別構成

業 種		組合員数	構成比
小売業	衣料品・身の回り品	8	6.3%
	家庭用品・家具	4	3.2%
	飲食料品	1	0.8%
	小売業計	13	10.3%
飲食店		76	60.3%
サービス業		34	27.0%
その他	事務所等	3	2.4%
合計		126	100.0%

西町商店街協同組合活性化計画 【計画期間 H30年度 ~ H33年度】

1 現状と課題の分析

①地域概況	西町商店街は、名鉄 豊田市駅、愛知環状鉄道 新豊田駅に隣接し、大型商業施設、公共施設、銀行等の都市機能が集中する地域に位置する商店街である。 範囲も非常に広範囲で、夜間営業の飲食店が非常に多い商店街となっており、地元消費者のみならず広域外来者が利用する商店街である。			
②最寄り駅	名古屋鉄道 豊田市駅 愛知環状鉄道 新豊田市駅	③最寄り駅からの距離	隣接	
④商店街区域	西町、神田町1丁目、元城町1丁目、桜町1丁目			
⑤商店街区域内の商店数	約150店舗			
⑥うち組合加入店舗数	126店舗	⑦うち空き店舗数	0店舗	
⑧商店街の加入店舗構成	衣料・身の回り品店（8店 6.3%）、家庭用品店（4店 3.2%）、飲料品店（1店 0.8%）			
	飲食店（76店 60.3%）、サービス（34店 27.0%）、その他（3店 2.4%）			
⑨商店街の特徴、強み	①大型商業施設、市役所、銀行、鉄道、バスの拠点等の都市機能が集中する区域に位置している。 ②夜間営業の飲食店舗が多く、夜間の外来利用客が多い。 ③街路灯、防犯カメラ、AEDの設置により「安全で安心な商店街、地域」を構築。 ④自治区との共同イベントを開催するなど、自治区との密着性。			
⑩来街者 (主なもの一つに○)	高齢者	主婦	ファミリー	
	○若者	観光客	その他()	
⑪来街者交通手段 (主なもの一つに○)	徒歩	自転車	バス	
	○自家用車	鉄道	その他()	
⑫来街者の来街に要する時間 (主なもの一つに○)	15分未満	○15分以上30分未満	30分以上1時間未満	
	1時間以上			
⑬商店街等が抱える課題・問題点	①新規加入の店舗が増加し、以前からの店舗、老舗が減少傾向。 ②飲食チェーンが多く、商店街活動に巻き込んで行くのかが、今後の大きな課題。 ③夜の街のイメージが強い為、昼間利用のお客様への利便性。 ④地域が広範囲の為、街路灯、防犯カメラ等の共同施設のリニューアル、維持管理の負担。			
⑭地域住民ニーズ	①以前実施した、飲食イベント「はしこ`酒」の開催。 ②商店街利用可能な「商品券」の発行。			

2 商店街の目指す将来像及び目標

①商店街の目指す将来像	「快適に安全で安心してお買い物、飲食ができる商店街」をコンセプトにし ①地域と一体になった商店街づくり ②商店街の魅力を推進 ③安心して暮らせ、外来者に便利な商店街づくり
②基本目標 (4年後の達成目標数値)	①現在実施してる街路灯のLED化を全て完了。 H30年度 50% → H34年度 100% ②防犯カメラのリニューアル（アナログ→デジタル） H30年度 0% → H34年度 50% ③時期に合わせた商店街活性化事業 2019ラグビーワールドカップ等

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

作成日 年 月 日

①事業名	花植替え事業
②実施予定時期	平成30年 4月 ~ 平成34年 3月
③具体的内容	商店化成地域内の花の植替え
④必要性・目的	花の植替えにより、商店街の美観及び商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々への癒し、憩いの場の提供し、商店街のイメージアップを図る。
⑤ターゲット・コンセプト	商店街利用者、地域住民及び外来者
⑥事業費・採算性の説明	事業費 200,000円
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	組合設立からの長期継続事業である。当初は理事だけで植替え作業を実施していたが、現在は自治区と共同で作業を実施しているが、理事の減少、自治区関係者の高齢化の問題もあり、今後の作業方法等の取り組み方を検討。
⑧事業効果	商店街の美観及び商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々への癒し、憩いの場の提供し、魅力ある商店街にする。
⑨目標 評価指標 測定手法	冬の植替えまでの維持管理 花苗の80%維持
⑩推進体制	理事及び近隣組合員、自治区関係者（一部業者委託）
⑪関連計画や事業（地域の動き等）	

4 計画期間の事業スケジュール

	30年度【1年目】	31年度【2年目】	32年度【3年目】	33年度【4年目】
事業	5月～6月 植替え	5月～6月 植替え	5月～6月 植替え	5月～6月 植替え
予算（千円）	200,000	200,000	200,000	200,000
関連計画や事業				
目標達成状況	花苗の80%維持	花苗の82%維持	花苗の84%維持	花苗の85%以上の維持

3 4ヵ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

作成日 年 月 日

①事業名	自治区交流イベント事業
②実施予定時期	平成30年 4月 ~ 平成34年 3月
③具体的内容	自治区との共同イベントの開催 (西町夏祭り、会館まつり)
④必要性・目的	西町夏祭り、会館まつりを共同開催し、自治区民への商店街の存在感のアピールをし、商店街での消費を促し活性化に繋げるため。
⑤ターゲット・コンセプト	地域住民
⑥事業費・採算性の説明	事業費 500,000円 西町夏祭り 350,000円(会場設営費) 会館まつり 150,000円(会場設営費)
⑦新規取組内容、改善点(先導性、先進性、モデル性等)	自治区と共同開催を実施している継続事業であるが、例年イベント内容が同じになって来ており、今後のイベント内容・取り組み方を検討し、参加者の増加に繋げる。
⑧事業効果	商店街の存在感のアピールをし、商店街での消費を促し活性化に繋げる。
⑨目標 評価指標 測定手法	各イベントの参加者数 西町夏祭り 350
⑩推進体制	夏祭り実行委員会、会館まつり実行委員会 (商店街理事及び自治区関係者)
⑪関連計画や事業 (地域の動き等)	

4 計画期間の事業スケジュール

	30年度【1年目】	31年度【2年目】	32年度【3年目】	33年度【4年目】
事業	自治区交流イベント	自治区交流イベント	自治区交流イベント	自治区交流イベント
予算(千円)	500,000	500,000	500,000	500,000
関連計画や事業				
目標達成状況	各イベントの参加者数の減少を抑え、増加	各イベントの参加者数の減少を抑え、増加	各イベントの参加者数の減少を抑え、増加	各イベントの参加者数の減少を抑え、増加

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

作成日 年 月 日

①事業名	年末売出し
②実施予定時期	平成30年 4月 ~ 平成34年 3月
③具体的内容	年末売出し参加店で応募券を配布。 郵送又は参加店での回収後に抽選を実施。 商品については、その時の旬な話題を取り入れて構成。(松坂屋ギフト、イオンシネマチケット) また、同時期に花苗の植替えを実施。
④必要性・目的	商店街が企画を行い、各組合員の販売促進活動の補助を行う。
⑤ターゲット・コンセプト	各組合員の顧客 商店街利用者、地域住民及び外来者
⑥事業費・採算性の説明	事業費 500,000円 年末売出し 300,000円(印刷費) 花苗植替え 200,000円(花苗・植替え作業費)
⑦新規取組内容、改善点(先導性、先進性、モデル性等)	時折イベント内容を変更しながら実施を行っている継続事業であるが、近年イベント内容が同じになって来ており、今後年末売出し抽選方式・内容・取り組み方を検討し、参加店の増加に繋げる。
⑧事業効果	商店街での消費を促し、参加店での集客を増加させ、商店街の活性化に繋げる。
⑨目標 評価指標 測定手法	抽選券の回収状況 回収率50%(約2000枚)
⑩推進体制	理事及び参加組合員、自治区関係者(一部業者委託)
⑪関連計画や事業(地域の動き等)	

4 計画期間の事業スケジュール

	30年度【1年目】	31年度【2年目】	32年度【3年目】	33年度【4年目】
事業	12月 花苗植替え 12月 年末売出し	12月 花苗植替え 12月 年末売出し	12月 花苗植替え 12月 年末売出し	12月 花苗植替え 12月 年末売出し
予算(千円)	500,000	500,000	500,000	500,000
関連計画や事業				
目標達成状況	抽選券回収率2%向上	抽選券回収率2%向上	抽選券回収率2%向上	抽選券回収率2%向上

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

作成日 年 月 日

①事業名	飲食関係（集客・販売促進）イベント事業
②実施予定時期	平成30年 4月 ～ 平成34年 3月
③具体的内容	中心市街地でのイベント等開催時に商店街ブースを設け、飲食、物販店に参加を依頼し、商店街及び各個店の販売促進に繋げる。 また、ラグビーワールドカップに向け、商店街マップ、インターネットサイト、外国語メニュー等の作成支援等を行い、ワールドカップ成功の支援を行う。
④必要性・目的	集客イベントへの参加により、商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々へ商店
⑤ターゲット・コンセプト	商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの外来者
⑥事業費・採算性の説明	事業費 1,200,000円 800,000円（印刷費） 200,000円（会場設営費）
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	以前実施をしていた「はしご酒」のノウハウを利用し、インターネットサイト等を有効活用し、商店街の情報及び個店情報を発信。 外国語メニュー作成を行い、多くの外国人の集客に繋げる。
⑧事業効果	商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの外来者へインターネットサイト等を有効活用し、商店街の情報及び個店情報を発信し、商店街の活性、個店の販売促進に繋げる。 手助けが行える。
⑨目標 評価指標 測定手法	インターネットアクセス回数
⑩推進体制	理事（一部業者委託）
⑪関連計画や事業（地域の動き等）	ラグビーワールドカップに向けての企画、イベント

4 計画期間の事業スケジュール

	30年度【1年目】	31年度【2年目】	32年度【3年目】	33年度【4年目】
事業	9月～10月 集客イベント	9月～10月 集客イベント	9月～10月 集客イベント	9月～10月 集客イベント
予算（千円）	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
関連計画や事業	ラグビーワールドカップ	ラグビーワールドカップ		
目標達成状況	アクセス回数5%向上	アクセス回数10%向上	アクセス回数5%向上	アクセス回数5%向上

3 4ヵ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

作成日 年 月 日

①事業名	街路灯LED照明への変更補修事業
②実施予定時期	平成30年 4月 ~ 平成34年 3月
③具体的内容	現在設置の街路灯照明器具の老朽化に伴い、街路灯光源をLED照明にして補修を
④必要性・目的	街路灯光源をLED照明にし、産業廃棄物の発生を抑制し、環境問題に配慮する。
⑤ターゲット・コンセプト	
⑥事業費・採算性の説明	
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	
⑧事業効果	街路灯補修実施により、商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々への安全・安心の確保が行える。
⑨目標 評価指標 測定手法	平成33年度までにLED補修事業を完了予定とし、電気料の削減を目指す。
⑩推進体制	
⑪関連計画や事業（地域の動き等）	

4 計画期間の事業スケジュール

	30年度【1年目】	31年度【2年目】	32年度【3年目】	33年度【4年目】
事業	11月～12月 現状調査 2月～3月 補修工事	11月～12月 現状調査 2月～3月 補修工事	11月～12月 現状調査 2月～3月 補修工事	11月～12月 現状調査 2月～3月 補修工事
予算（千円）	1,500,000	500,000	500,000	500,000
関連計画や事業				
目標達成状況				

3 4ヵ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

作成日 年 月 日

①事業名	防犯カメラ（アナログ→デジタル）の変更、補修事業
②実施予定時期	平成30年 4月 ～ 平成34年 3月
③具体的内容	現在設置の防犯カメラ設備の老朽化に伴い、アナログ方式からデジタル方式に変更
④必要性・目的	アナログ方式設備が廃止されており、デジタル方式と総合性がなく、現在の設備をデジタ
⑤ターゲット・コンセプト	
⑥事業費・採算性の説明	
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	
⑧事業効果	防犯カメラ補修実施により、商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々への安全・安心の確保が行える。
⑨目標 評価指標 測定手法	平成30年度より5年間で設備の更新、補修事業を完了予定とし、捜査協力による画像記録再生件数の削減。
⑩推進体制	
⑪関連計画や事業（地域の動き等）	

4 計画期間の事業スケジュール

	30年度【1年目】	31年度【2年目】	32年度【3年目】	33年度【4年目】
事業	11月～12月 現状調査 2月～3月 補修工事	11月～12月 現状調査 2月～3月 補修工事	11月～12月 現状調査 2月～3月 補修工事	11月～12月 現状調査 2月～3月 補修工事
予算（千円）	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
関連計画や事業				
目標達成状況				

3 4ヵ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

作成日 年 月 日

①事業名	AED（消耗品交換）事業
②実施予定時期	平成30年 4月 ～ 平成34年 3月
③具体的内容	現在設置のAEDバッテリー、パットが購入後3年で交換期限となり、緊急時に使用可
④必要性・目的	AED設置により、商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々の生命の安全の
⑤ターゲット・コンセプト	
⑥事業費・採算性の説明	
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	
⑧事業効果	AEDの設置により、緊急時の商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々の生命の安全の確保が行える。
⑨目標 評価指標 測定手法	平成34年度にAED本体の更新（入替え事業）を予定する。
⑩推進体制	
⑪関連計画や事業 （地域の動き等）	

4 計画期間の事業スケジュール

	30年度【1年目】	31年度【2年目】	32年度【3年目】	33年度【4年目】
事業		4月 現状調査 5月 交換作業		
予算（千円）	0	300,000	0	0
関連計画や事業				
目標達成状況				

3 4ヵ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

作成日 年 月 日

①事業名	街路灯電灯料支援事業
②実施予定時期	平成30年 4月 ~ 平成34年 3月
③具体的内容	商店街地域内設置の街路灯電気使用料金の補助
④必要性・目的	街路灯設置により、商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々の安全の確保及
⑤ターゲット・コンセプト	
⑥事業費・採算性の説明	
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	
⑧事業効果	街路灯設置により、商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々の安全の確保及
⑨目標 評価指標 測定手法	街路灯LED化に伴い、使用電気料の削減。
⑩推進体制	
⑪関連計画や事業 (地域の動き等)	

4 計画期間の事業スケジュール

	30年度【1年目】	31年度【2年目】	32年度【3年目】	33年度【4年目】
事業	4月～3月電気使用料金	4月～3月電気使用料金	4月～3月電気使用料金	4月～3月電気使用料金
予算（千円）	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000
関連計画や事業				
目標達成状況				

3 4ヵ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

作成日 年 月 日

①事業名	街路灯保険料
②実施予定時期	平成30年 4月 ~ 平成34年 3月
③具体的内容	商店街地域内設置の街路灯保険料の補助 (賠償責任保険・企業総合保険)
④必要性・目的	商店街地域内に設置している街路灯が原因で、第三者へ被害を与えた場合に備えて加入し
⑤ターゲット・コンセプト	
⑥事業費・採算性の説明	
⑦新規取組内容、改善点(先導性、先進性、モデル性等)	
⑧事業効果	第三者へ被害を与えた場合に速やかに対応でき、街路灯への破損、損害が発生した場合に
⑨目標 評価指標 測定手法	街路灯維持管理を徹底し、人身事故を発生させず、保険適用を行わない。
⑩推進体制	
⑪関連計画や事業 (地域の動き等)	

4 計画期間の事業スケジュール

	30年度【1年目】	31年度【2年目】	32年度【3年目】	33年度【4年目】
事業	4月~3月保険料	4月~3月保険料	4月~3月保険料	4月~3月保険料
予算(千円)	160,000	160,000	160,000	160,000
関連計画や事業				
目標達成状況				